

令和6年4月

# ボランティアセンターだより 第16号



坂戸市社会福祉協議会  
さかどボランティア・市民活動センター  
坂戸市石井2327-6  
TEL 049-283-1597  
FAX 049-289-3911  
HP <http://sakadoshakyou.jp>

# 令和6年度「ボランティア活動保険」の手続きはお済みですか？

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故による「ケガ」や「損害賠償責任」の補償とあわせて、ボランティア活動のための往復途上の「ケガ」や「損害賠償責任」、ボランティア自身の食中毒、特別感染症、熱中症(日射病・熱射病)も補償されます。

なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

## 補償期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日  
(年度での切替のため、令和5年度の加入者も再度手続きが必要です。)

## 加入できる方

ボランティア個人・グループ

## 年間保険料

	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料	350円	500円

◆災害ボランティア活動への参加は「天災・地震補償プラン」への加入をお願いいたします



## 災害ボランティアに参加希望のみなさんへ

被害状況やニーズ量にあわせてボランティアの募集範囲を当該県内や市町村内在住の方に限る場合があります。被災地の災害ボランティアセンターが発信する情報を確認のうえ、参加を検討してください。

最新の情報はホームページやSNS等で発信されていますので、ボランティア募集状況や物資支援に関する電話でのお問い合わせは極力お控えください。



## 『令和6年能登半島地震災害義援金』受付中



地震、津波等の影響により、石川県、富山県、新潟県、福井県などで人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数県の市町村に災害救助法が適用されました。

被災された方々を支援するために義援金の募集を行っています。

皆様からお寄せいただいた義援金は、被災県において取りまとめられ、設置される配分委員会において配分額を決定し、被災市町村を通じて被災者へ配分されます。



## 「ボランティアセンターだより」は下記の場所に置いていただいています

- ◆市内小・中・高等学校
- ◆市内大学
- ◆坂戸ろう学園
- ◆坂戸市役所
- ◆市役所出張所
- ◆各地域交流センター
- ◆中央図書館
- ◆各児童センター
- ◆市民健康センター
- ◆坂戸市文化会館
- ◆文化施設オルモ
- ◆福祉センター
- ◆ウエルシア薬局各店舗
- ◆たな歯科クリニック
- ◆北坂戸オレンジ歯科
- ◆東坂戸ふれあいスペース103
- ◆北坂戸にぎわいサロン

「ボランティアセンターだより」を置いていただける店舗や企業を募集しています。  
さかどボランティア・市民活動センターまでご連絡ください。



# さかどボランティア・市民活動センターでは 「福祉教育・ボランティア学習」を応援しています

さかどボランティア・市民活動センターでは、市内小・中学校の児童等に対し福祉に対する理解と関心を深め、福祉の心をさらに育てていくための福祉教育事業を対象に助成金を交付し事業を応援しています。

令和5年度は下記の学校に助成金を交付しました。

学校名	学年	内容	講師
大家小学校	4年生	車いす体験 点字体験 視覚障害理解	ボランティアグループあしたば 点訳グループひまわり会 盲導犬ユーザー 井出茂樹さん
入西小学校	5年生	視覚障害理解	盲導犬ユーザー 井出茂樹さん
浅羽野小学校	4年生	手話体験	坂戸市聴力障害者の会 坂戸市手話サークル
三芳野小学校	4年生	車いす体験	ボランティアグループあしたば

## ～大家小学校「車いす体験」の取り組み～

講師「ボランティアグループあしたば」の授業は、車いすの体験だけではなく、車イスで生活している当事者の方からお話を伺ったり、福祉マークの学習もしています。

その後、体育館で車イスの基本操作をしっかりと練習してから校庭に出て体験をするプログラムとなっています。

子どもたちは様々な体験をする中で、車いすを利用している人の気持ちを理解し、自分たちに何ができるのかを考えるきっかけとなっています。



体験後の児童の感想

外の水道の段差が怖かったです。  
目に障害がある人に会った時と同じように、  
声をかける事が大事だと思いました。

車いすの基本操作の他に、福祉マークについても教えていただいたので、その後、様々な福祉マークを調べる児童や、車いすスポーツについて調べる児童などたくさんいました。

全員で発表したもので、周りの児童にも広げることができ、学習が深まりました。



担任の先生より

保護者の方や先生にも  
体験をしていただきました

# デイジー図書編集体験講座

講座の  
お知らせ

せっかく買ったパソコン  
お家で眠っていませんか？

デイジー図書は、視覚障害をお持ちの方むけの音声図書です。  
坂戸市では、広報さかどや市議会だよりなどをデイジー図書で発行しています。

デイジー坂戸は、ボランティアで音訳された音源を、パソコンでページや見出しを  
付けて、聞きやすくしたデイジー図書を編集しています。

今回は広報さかどを題材に、デイジー図書の編集体験講座を開催いたします。  
パソコンを使って、デイジー図書の編集体験をしてみませんか。

日時 6月27日(木)・7月4日(木)・11日(木)  
午前10時～正午 <全3回>

会場 坂戸市福祉センター

講師 「デイジー坂戸」会員

対象者 パソコンで文字入力とメールができる方

定員 20名(先着順)

参加費 500円(テキスト代)

申込締切 6月21日(金)



申込先：さかどボランティア・市民活動センター 049-283-1597

## 介護予防脳トレ問題集『つくつく便』第15号

配布しています！！

この脳トレ問題集『つくつく便』は、介護予防に活用していただくため、筑波  
大学附属坂戸高等学校の皆さんが作成してくれています。

市内の高齢者施設やふれあい・いきいきサロン等で多くの方々に活用されて  
います。

ただいま、「第15号」を配布中です！！

無料で配布しておりますので、

**さかどボランティア・市民活動センター (049-283-1597)**

までご連絡ください。

\* ホームページからもダウンロードできますので、ご利用ください。

